

## Standocryl® VOC トップコートへの艶消し剤 MIX606混合量と艶消しレベル

混合比 (%重量)		光沢値 (GE) (DIN 67530)	
VOCトップコート	MIX 606	20度グロス	60度グロス
90	10	70~80 *	85~95 *
80	20	60~80 *	80~90 *
70	30	45~70 *	75~90 *
60	40	15~65 *	60~90 *
50	50	5~25 *	25~65 *
40	60	1.5~ 3 *	5~20 *
30	70	0~2 *	2~4 *
20	80	0~1 *	0~2 *

MIX606を混合した場合、VOCハードナーとの混合比を4:1に変更するに注意してください

\* MIX606を添加した淡彩色系は、濃彩色系より艶に影響を与えるので注意してください。また、光沢レベルは、他の要因によっても影響されます。「光沢に影響を及ぼす要因」を参照してください

強度、隠ぺい性の理由から自動車外装部品にはMIX606の混合比は50%(50:50)までとしてください

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与めますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」